

日時: 2024年3月27日(水) 9:30 都筑ふれあいの丘駅(地下鉄グリーンライン) ・中川駅 9:16~9:18 センター北駅 9:22~9:26 都筑ふれあいの丘駅

散策ルート: ふれあいの丘駅~東方公園~池辺富士~川和富士公園~川和市民の森~菜の花畑と桜~無患子の木~瑞雲寺~川和町駅



※ C班は、「富士見が丘交差点西」の階段を避け、川和富士から住宅地を通りゴルフ練習場の前に出ます。池辺富士、川和富士、川和市民の森の階段も避けます。

昨年(2023年)は「山崎公園～中川八幡山公園～桜の小路～歳勝土公園」と「江川せせらぎ緑道」に行きました。都筑区には、緑道・公園や早淵川・鶴見川沿いと桜の見所は多くあります。今回はあまり知られていない場所を紹介したいと思います。(都筑区の散策MAP Gコースの前半と重なります。)

- ① ふれあいの丘駅 近隣に都筑地区センター・あゆみ荘(障害者研修施設)、ごみ焼却場、プールなどあり。最近マンションが建て混んでいます、歩道に桜やツルギが多く植えてあります。
- ② 東方グランド グランドを囲むように桜並木。(アスチックField、長い滑台もあり) (トバあり)
JA 横浜北グランド 今回は遠くから眺めるだけにします。(直売所メルカートもあり)
- ③ 池辺富士 畑の中の丘に見えますが、寛政8年(1796年)元のままの富士塚です。
- ④ 川和富士 標高74m(地上高15m)(トバあり)(都筑三富士:池辺富士、川和富士、山田富士)
- ⑤ 川和市民の森 西側の入口から展望広場へ登ります(川和町駅、菜の花畑、富士山も見える)
- ⑥ 菜の花畑 畑の所有者の厚意で、菜の花畑と桜のきれいな景観が維持されています。
- ⑦ 無患子の木 と 瑞雲寺(臨済宗円覚寺派)に参拝後、川和町駅で解散です。

① 都筑ふれあいの丘駅 (G03:75-30カラーは藤色) 2008年(平成20年)3月30日開業
都筑地区センター、葛が谷地域ケアプラザ、都筑プール(ゴミ焼却場の排熱で温水)、老人福祉センター つづき緑寿荘、障害者研修保養センターあゆみ荘などがあります。OKストア(8:30~21:30)もあり。



ふれあいの丘駅



ふれあいの丘 プール
地区センター、あゆみ荘

駅前広場から、東側に向かいます、都筑プールの横を通りゴミ焼却場の裏を通って東方公園に向かいます。途中の農業専用地域と境界の道は狭いです、車が通ることがあるので注意願います。

② 東方公園 (大型の公園です) 池辺(いこのべ)農業専用地区と東方農業専用地区の間
野球もできる多目的広場、にれの木広場、アスチックのあるわんぱくランドなどがあり、子連れも充分楽しめる公園です。東方公園から東側のJA 横浜北グランドにかけては桜が見事です。



東方公園



東方公園



③ 池辺富士

畑の中の丘に見えますが、唯一元のままの富士塚です。寛政 8 年 (1796 年) につくられたものとか。



解説

農業専用地区

都筑区は南部地域を中心に農業が盛んです。横浜市は昭和 43 年、港北ニュータウンの南側を中心に 7 か所の農業専用地区を整備しました。折本、池辺、大熊、新羽大熊、東方、佐江戸宮原、牛久保で延べ 238.6ha (東京ドーム約 51 個分) の広さです。

2015 年の横浜市農林業センサスによると、都筑区は横浜市農業専用地区の 20% を占め、農家数 564 戸と横浜市 18 区の中で一番多く、耕地面積では泉区について二番目の広さです。農業専用地区は都市農業の確立と都市環境を守ることを目的とした、横浜市独自の農業振興策で、次の 3 つの目標の達成を目指しています。

1. 新鮮な野菜を市民に供給する
2. 地域の自然や田園環境を保全する
3. 災害等から市民を守る防災空間となる

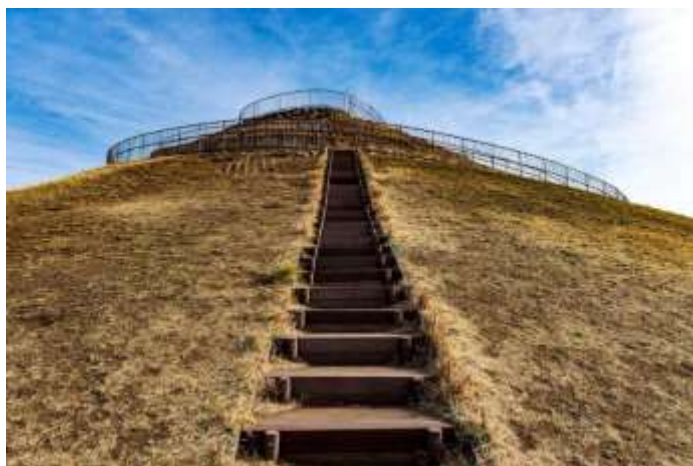
池辺農業専用地区は、「火力焼却工場(都筑工場)」建設の見返りとして、横浜市から示された都筑工場の排熱利用に刺激され、温室フレーム栽培を採用した先進的な農業専用地区になっています。

池辺富士からは、焼却工場の裏へ戻り、タンタタウンの横から南西に緑道を歩き、みはな歩道橋で道路(池辺市が尾線)を越え、川和富士に向かいます。

④ 川和富士 標高 74m(地上高 15m) (都筑三富士:池辺富士、川和富士、山田富士)



旧川和富士塚は万延元年から明治 20 年(1888 年)、7 年かけて「夕やけ橋」の近くに築かれた。ニュータウン造成で昭和 53 年に一度消滅したが、昭和 61 年に現在の場所に再現された



現在の場所には猫谷戸台遺跡があり、1978 年に発掘調査が行われた後、造成工事で現在に至る。丘陵最上位から南東側の斜面にかけて、縄文時代早期から中期の竪穴建物 5 軒、落とし穴 66 基、集石 1 基などの遺構が検出された。

(周辺には、川和富士塚遺跡のほか、三の丸遺跡・二ノ丸遺跡・花見山遺跡・寅ヶ谷遺跡・寅ヶ谷東遺跡・月出松遺跡・加賀原遺跡など) 台地上に縄文時代やその他の歴史時代の遺跡が数多く存在する。

- ⑤ **川和市民の森** 西側から展望広場へ登ります (川和町駅、菜の花畑を見下ろし、富士山が見える)
2015 年開園した都筑区内での初の市民の森 (池辺市民の森は 2017 年、市全体では 47ヶ所)



⑥ 菜の花畑 畑の所有者の厚意で、菜の花畑と桜のきれいな景観が維持されています。



川和町駅
菜の花

瑞雲寺 川和駅の西に落ち着いた臨済宗円覚寺派の寺院。
山門を入ると 右に筆塚があります。瑞雲寺では 50年ほど前から筆供養が行われており、年末に使い古した筆に感謝をこめて、お焚き上げが行われています。寺の秘宝に薬師様の腕に鷹がとまっている「鷹薬師如来」があり、12年に一度開帳されます。



瑞雲寺



筆供養塚



無患子

無患子(むくろじ)

無患子の黒色の種は、お正月の羽子板の羽子につかわれます。この無患子を世の中に紹介したのが、郷土の教育者、植物学者、俳人の松野重太郎です。神奈川県史蹟名勝天然記念物調査員であった松野重太郎は、樹高 16m、根周り 4.8m、地上 1.5 の周囲 4.8m、樹齢 300 年と報告しています。

○川和町駅 (G02 平成 20 年(2008)3 月 30 日開業)

歩道橋の上から、北側に新設の商業施設(フォルテ横浜川和町・ベルク)、南側に新しい集合住宅が見えます。ちょっと前まで、「菜の花畑と桜」とのどかだった川和町駅周辺が大きく変わってきています。

・川和町駅周辺西地区土地区画整理事業 約 7.3ha (市街化調整区域から市街化区域)

- 北側:「ベルク」を中心とした商業施設「フォルテ横浜川和町店」が 2022 年 8 月 31 日開店
- 南側: H 街区「ザ・パークハウス 横浜川和町ガーデン」10 階建 183 戸 2022 年 12 月竣工
- E 街区計画 H 街区計画と同じ三菱地所分譲マンション 164 戸 2023 年 12 月予定
- F 街区計画 シニア向け分譲マンション 149 戸 2024 年 6 月予定



フォルテ横浜川和町
(ベルク)8 月 31 日 open



ザ・パークハウス横浜川和町ガ-デ
2023 年 2 月完成予定